

# 第26回 図書館を使った調べる学習コンクール6作品(複製)一覧



作品 Web 公開中

## ■調べる学習部門

### 文部科学大臣賞

### 文部科学大臣賞

<p><b>1 小学生の部(低学年)</b></p>  <p><b>ぼくのぬかづけものがたり</b></p> <p>長沼 奏汰 墨田区立錦糸小学校2年(東京都) 墨田区 図書館を使った調べる学習コンクール</p> <p>「けんこうにやく立つけんきゅうをしていくのはとても楽しみです」と発酵食品・糠漬けに接近します。腐敗と発酵の違い、糠漬けの歴史や米糠の概論を調べた後は、実際の糠漬けづくりです。母とぼくと弟が同じ材料で漬けても味が違うというような、発酵品ならではの不思議を味わいながら、どうしたらより美味しく漬かるか、知恵と工夫を凝らします。</p>	<p><b>2 小学生の部(中学年)</b></p>  <p><b>想い!重い!をのせて北前船出航です!</b></p> <p>菊谷 ありさ 秋田市立保戸野小学校3年(秋田県)</p> <p>江戸時代中頃から明治30年代にかけて日本海の大量輸送を担った北前船。秋田在住の作者は県に6つも寄港地があったことから興味を持ちます。祖となった人物・河村瑞賢からスタートし、北前船が運んだ積荷や船の中の生活を追います。様々な物資だけでなく多くの人の想いも載せて「北前船は人々のパトナリレー」だったという言葉に行き着きます。</p>
---	--

<p><b>文部科学大臣賞</b></p> <p><b>3 中学生の部</b></p>  <p><b>無農薬栽培への挑戦</b></p> <p>久郷 悠人 渋谷教育学園渋谷中学校3年(東京都) 調べる学習コンクール in としま</p> <p>現代の農業は、一種類の作物を広大な敷地で栽培するという生物多様性が欠如した状況にある。よって病害虫が蔓延しやすい。農薬に頼らざるをえない。そこで無農薬栽培への道をどう切り拓くか、作者は挑みます。</p>	<p><b>観光庁長官賞</b></p> <p><b>4 子どもと大人の部</b></p>  <p><b>海賊伝承の足あとを追い! ~義盛神社の謎に迫る~</b></p> <p>岩橋 遼 台東区立石浜小学校3年 岩橋 直子(母) (東京都)</p> <p>鎌倉時代の武士、和田義盛と朝日奈義秀親子。神奈川・三浦半島の武士がなぜ大分県竹田市の神社に祀られているかとの疑問から始まった研究。母子一緒に調べて見つけたキーワードは「海賊」でした。大好きな映画のイメージを頭の片隅に、瀬戸内の河野家と和田一族が海賊として生きた足跡を探ります。安宅船という海賊船の模型も製作しました。</p>
--	---

<p><b>「2030 生物多様性枠組実現日本会議」賞</b></p> <p><b>5 小学生の部(中学年)</b></p>  <p><b>見て、たどる力はすごいぞ!! 一命のはんえいにつながる セミの集合羽化のひみつ</b></p> <p>成田 遼 春日部市立桜川小学校4年(埼玉県) 春日部市 図書館を使った調べる学習コンクール</p> <p>セミ好きの作者は4年連続でアブラゼミを研究します。第4弾は「羽化」。たくさん歩く幼虫のパワーに感心しながら、羽化の足場を見つける特性、のけぞるような姿勢の秘密、同じ場所に集まる「集合羽化」の理由にフォーカスしていく探究心。自宅のカーテンを登らせたり、羽化台を製作して羽化させたり。集合羽化は「命のはんえい」だとまとめます。</p>	<p><b>優秀賞・NHK賞</b></p> <p><b>6 小学生の部(高学年)</b></p>  <p><b>アクって悪者? ~アクの正体を探れ!~</b></p> <p>熱田 実邦 八千代市立八千代台小学校6年(千葉県) 八千代市 図書館を使った調べる学習コンクール</p> <p>コロナ禍で母親の料理を手伝うことが増えたから見つけたテーマ。創作キャラクター「えぐみちゃん」とともに、「アク尽くし」の世界に出発です。縄文時代のアク抜きやどんぐりの食べ方、アクを生かした伝統菓子、藍染の秘密など、時空を超えた大調査。好奇心の広がり「アクは悪いだけじゃない」の結論が光りました。</p>
---	--